

調査概要

- 調査名** : 大学生・大学院生の就職活動状況調査
調査目的 : 大学キャンパス所在地毎に、大学生の出身地・就職先分布、地元就職意向、地元就職に対する不安度、愛着度、地域以外出身者における大学キャンパス所在地での就職意向などの傾向を把握することで、各地域の特徴を明らかにする。
調査方法 : インターネット調査
調査時期 : 2019年11月14日～12月16日
調査対象 : 『リクナビ2020』会員・マクロミル社のモニターより、2020年3月卒業予定の大学生および大学院生
回収数 : 大学生 3,264人 大学院生 563人 計 3,827人

＜本レポートの集計方法＞

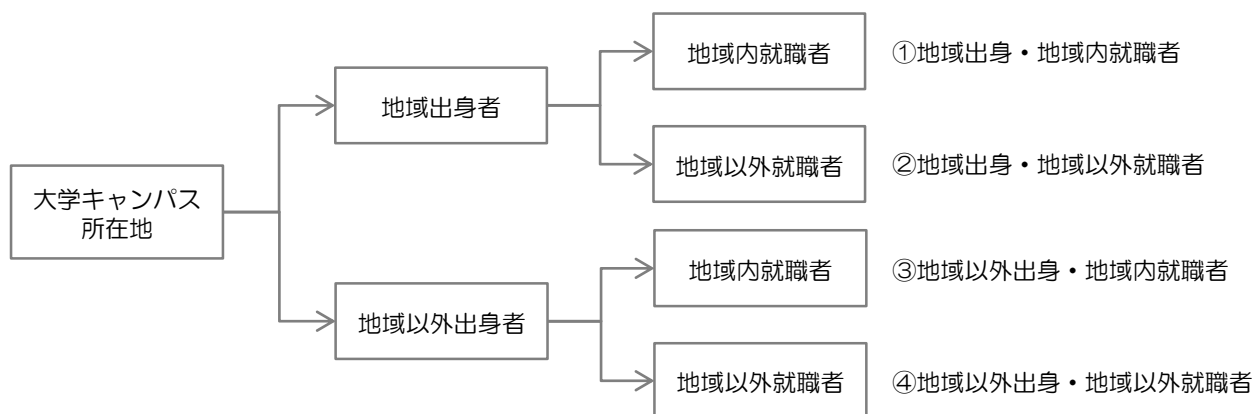
2019年11月時点で就職先が確定している大学生に対象を絞り、集計を実施した。
各地域の集計対象サンプル数は以下のとおり。

全体	2,536
北海道	80
東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）	138
北関東（茨城県、栃木県、群馬県）	68
首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）	868
北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）	126
東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）	296
京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）	500
近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）	68
中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）	136
四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）	57
九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）	199

調査実施・分析協力機関：株式会社マクロミル

出身地・就職先分布の定義

大学キャンパス所在地を基点に、対象者の「出身地」「就職先の所在地」をもとに調査対象者を分類した。なお、地域別は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、地域全体と地域内の都道府県合計の構成比は一致しない。



用語の定義

- 就職先確定者 = 2019年11月時点での、就職先確定者。ただし、2017・2018年卒は8月15日時点。
- 地元 = 質問上では、特に「地元」の定義はしていない。回答者の「地元」の捉え方は、多様であり、「実家の居住地のある市町村」や「出身県」「出身地に隣接している都道府県」など、幅が見られる。
- 就職活動開始前・後 = 「就職活動開始前・後」の時点については、回答者に委ねているため、特に指定していない。